



## 第6ブロックニュース

東京都医療ソーシャルワーカー協会  
2021年度第3号(3月発行)



### 活動報告 ZOOM情報交換会

2022年2月3日(木)6ブロック情報交換会をZOOMで開催致しました。この交換会につきまして、一部のブロック会員の方へご案内が届いていなかった不手際がございました。この場でお詫び申し上げます。コロナ禍でブロック会員同士の交流のチャンスがなかったことから、現状を伝えあい他機関の取り組みを業務に活かす事ができないか、との思いから、この様な会を開催しました。当日はオンライン上で13名の参加があり、以下の様なお話がありました。

#### <主な意見や取り組み>

- ・電話やリハビリ動画を使って病状説明をしているが、家族が十分に理解できず方針決定が難しい。顔が見える連携の重要性を改めて感じている。
- ・面談室まではなるべく家族や在宅スタッフに来院をお願いしているが、ケアマネージャー側から来院を断られる場合がある。
- ・屋外歩行練習など広い場所が確保できるのであれば、家族に来院して頂き距離を取って直接見学をしてもらっている。
- ・退院前指導のタイミングが難しい。本当は退院日より前に行いたい、家族の来院頻度を減らすために退院日当日に行っている。
- ・退院が決まった段階で空いている個室を確保して、退院日までに複数回退院指導ができた。
- ・コロナ禍になってから、重いレベルであっても自宅退院するケースが増えた。そうなるとうる退院前指導が重要になるが、病棟の理解を得られずにいる。
- ・対病院、対在宅でも少しずつオンライン環境が出来てきたが、顔が見えないやりにくさや上手く伝わっているか不安になる。

対面でお会いできる機会もなく、オンライン上ではありましたが大変貴重な時間となりました。



## 2022年度世話人について



	機関名	ご担当者
A地区	松井病院	三上さま
	牧田リハビリテーション病院	加藤さま
	依頼中	
B地区	至誠会第二病院	樋口さま
	河北リハビリテーション病院	小泉さま
	依頼中	

上記6医療機関が次年度の世話人となりました。  
よろしくお願い致します。

2021年度は、6ブロックの名簿整理に時間を費やしました。  
輪番制で廻ってくる世話人も連絡網も各々名簿が基になります。

都協会のHPにある名簿も正確でなかった部分の訂正を依頼し、今年度輪番制の名簿も整理いたしました。都協会の会員で6ブロックのメンバーであったにもかかわらず、ニュース等郵便物が届いていなかった皆様も数名いらしたことが分かりました。大変申し訳ございませんでした。

今回同封させていただきます名簿は、世話人の順番を決める際にご利用ください。

- A 大田区 品川区 渋谷区
- B 世田谷区 目黒区 杉並区

現在AとBからそれぞれ数名ずつの計6～8医療機関で1年間の世話人をお願いしています。

世話人になった時にその年のやり方をアレンジしてください。